



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 青山商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 8219 URL <http://www.aoyama-syouji.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 理

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画管理本部長 (氏名) 財津 伸二

TEL 084-920-0050

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	108,438	2.2	3,543	13.4	3,930	27.7	1,995	20.8
29年3月期第2四半期	106,140	7.4	3,124	△19.3	3,077	△27.2	1,652	△27.8

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 3,921百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △76百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	38.82	38.82
29年3月期第2四半期	31.21	31.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	377,404	227,661	59.6
29年3月期	391,369	233,666	59.0

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 224,749百万円 29年3月期 230,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	50.00	—	115.00	165.00
30年3月期	—	50.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	120.00	170.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)29年3月期配当金の内訳 普通配当 100円00銭(第2四半期末50円00銭、期末50円00銭) 特別配当 65円00銭(期末65円00銭)
30年3月期配当金(予想)の内訳 普通配当 100円00銭(第2四半期末50円00銭、期末50円00銭) 特別配当 70円00銭(期末70円00銭)

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	258,700	2.3	21,000	3.9	21,800	3.4	10,700	△7.5	209.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.10「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	55,394,016 株	29年3月期	55,394,016 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	4,422,852 株	29年3月期	3,437,602 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	51,409,314 株	29年3月期2Q	52,943,458 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)期末自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式(30年3月期2Q 185,000株、29年3月期 185,900株)が含まれております。また、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(30年3月期2Q 185,650株、29年3月期2Q 185,900株)。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成29年11月15日(水)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(参考) 個別業績予想

平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	190,300	0.3	18,750	0.2	19,920	0.6	10,950	26.4	214.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(重要な後発事象)	10
3. (参考) 四半期財務諸表(個別)	11
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	11
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	13
4. 補足情報	14
(1) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の商品別売上高	14
(2) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の店舗数	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

《セグメント別業績》

(単位：百万円)

	売 上 高				セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))			
	当第2四半期	前第2四半期	増減額	前年同期比(%)	当第2四半期	前第2四半期	増減額	前年同期比(%)
ビジネスウェア事業	75,020	74,608	411	100.6	2,572	2,174	397	118.3
カジュアル事業	8,241	8,605	△364	95.8	△161	△218	56	—
カード事業	2,475	2,268	206	109.1	985	847	137	116.2
印刷・メディア事業	5,083	5,049	33	100.7	△88	△97	8	—
雑貨販売事業	8,108	7,985	122	101.5	416	410	6	101.6
総合リペアサービス事業	6,061	5,627	433	107.7	△269	△17	△251	—
その他	4,833	3,359	1,473	143.9	58	6	52	974.2
調整額	△1,385	△1,365	△20	—	30	19	10	155.6
合計	108,438	106,140	2,297	102.2	3,543	3,124	418	113.4

(注) 1. セグメント別売上高、セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△)) はセグメント間取引相殺消去前の数値であります。

2. 第1四半期連結会計期間より「青山洋服商業(上海)有限公司」及び服良(株)の子会社である「上海服良工贸有限公司」を、ビジネスウェア事業に含めております。

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、欧米や新興国等の海外経済への懸念や地政学リスクの高まりなどから、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは、ビジネスウェア事業の収益力、競争力の強化を目指した諸施策を実施するとともに、グループ経営の基盤整備と収益力強化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループにおける業績は以下のとおりとなりました。

売上高 1,084億38百万円(前年同期比102.2%)

営業利益 35億43百万円(前年同期比113.4%)

経常利益 39億30百万円(前年同期比127.7%)

親会社株主に帰属する四半期純利益 19億95百万円(前年同期比120.8%)

セグメント別の営業の状況は、以下のとおりであります。

なお、以下の事業別売上高、セグメント利益又は損失は、セグメント間の内部取引相殺前の数値であります。

《ビジネスウェア事業》

[青山商事(株)ビジネスウェア事業、ブルーリパース(株)、(株)エム・ディー・エス、(株)栄商、服良(株)、青山洋服商業(上海)有限公司]

当事業の売上高は750億20百万円(前年同期比100.6%)、セグメント利益(営業利益)は25億72百万円(前年同期比118.3%)となりました。

当事業の中核部門であります青山商事(株)のビジネスウェア事業につきましては、「洋服の青山」を5店舗、「ザ・スーツカンパニー」を3店舗、レディース専門店「ホワイト ザ・スーツカンパニー」を2店舗出店するなど着実な出店を実施するとともに、営業面では「洋服の青山」において、引き続き「EXILE TRIBE(エグザイルトライブ)」をイメージキャラクターに起用し、テレビCM等によりスーツ等の機能性を訴求することで、新たな顧客の取り込みを図りました。商品面では「接触冷感」「高通気性」といった夏場の快適機能を備えたドレスシャツや、梅雨時期に対応した防水ビジネスシューズなど高機能商品の品揃えを強化いたしました。

レディースにつきましては、サマーフォーマルの種類を過去最大の13種類、着数についても前年比1.5倍の品揃えで販売を強化した結果、好調に推移いたしました。

なお、4月から9月までの6ヶ月間のメンズスーツの販売着数は前年同期比98.0%の756千着、平均販売単価は前年同期比98.4%の27,946円となりました。

こうしたことなどから、ビジネスウェア事業の既存店売上高は前年同期比98.1%となりました。

<ビジネスウェア事業の既存店売上・客数・客単価の前期比推移> (単位：%)

	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年9月期
売上	105.0	99.8	98.1
客数	99.2	97.1	98.8
客単価	105.8	102.8	99.3

<メンズスーツの販売着数並びに平均販売単価推移>

	平成27年9月期	平成28年9月期	平成29年9月期
販売着数(千着)	782	772	756
平均販売単価(円)	27,803	28,393	27,946

当第2四半期まで(4月～9月)の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

<ビジネスウェア事業における業態別の出退店及び期末店舗数(平成29年9月末現在)> (単位：店)

業態名	洋服の青山	ネクストブルー	ザ・スーツカンパニー	ユニバーサルランゲージ	ブルーエグリージオ	ユニバーサルランゲージメジャーズ	ホワイトザ・スーツカンパニー	合計
出店(4月～9月)	5	0	3	0	0	0	2	10
閉店(4月～9月)	1	1	0	0	1	0	0	3
期末店舗数(9月末)	809	7	52	14	0	4	10	896

(注) 「ザ・スーツカンパニー」には「TSC SPA OUTLET」を、「ユニバーサルランゲージ」には「UL OUTLET」を含めております。

《カジュアル事業》〔青山商事(株)カジュアル事業、(株)イーグルリテイリング〕

当事業につきましては、カジュアル市場の低迷等により、売上高は82億41百万円(前年同期比95.8%)、セグメント損失(営業損失)は1億61百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)2億18百万円)となりました。

当第2四半期まで(4月～9月)の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

<カジュアル事業における業態別の出退店及び期末店舗数(平成29年9月末現在)> (単位：店)

業態名	青山商事(株)カジュアル事業		(株)イーグルリテイリング
	キャラジャ	リーバイスストア	アメリカンイーグルアウトフィッターズ
出店(4月～9月)	0	0	0
閉店(4月～9月)	1	0	0
期末店舗数(9月末)	8	9	34

(注) 「アメリカンイーグルアウトフィッターズ」にはアウトレット店を含めております。

《カード事業》〔(株)青山キャピタル〕

当事業につきましては、ショッピング収入の増加などから、売上高は24億75百万円(前年同期比109.1%)、セグメント利益(営業利益)は9億85百万円(前年同期比116.2%)となりました。

なお、資金につきましては、親会社であります青山商事(株)等からの借入と社債の発行により調達しております。

<カード事業におけるAOYAMAカード有効会員数並びに営業貸付金残高の推移>

	平成28年8月期	平成29年2月期	平成29年8月期
有効会員数(万人)	404	407	410
営業貸付金残高(百万円)	50,206	53,939	54,695

《印刷・メディア事業》〔(株)アスコン〕

当事業につきましては、売上高は50億83百万円(前年同期比100.7%)、セグメント損失(営業損失)は88百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)97百万円)となりました。

《雑貨販売事業》〔(株)青五〕

当事業につきましては、高額商品（150円～500円）の取扱い増加などにより、売上高は81億8百万円（前年同期比101.5%）、セグメント利益（営業利益）は4億16百万円（前年同期比101.6%）となりました。

なお、平成29年8月末の店舗数は118店舗であります。

《総合リペアサービス事業》〔ミニット・アジア・パシフィック(株)〕

当事業につきましては、出店等により売上高は60億61百万円（前年同期比107.7%）となる一方、事業拡大（サービス多角化、出店加速）を図るための先行投資の増加などから、セグメント損失（営業損失）は2億69百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）17百万円）となりました。

当第2四半期まで（4月～9月）の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

＜総合リペアサービス事業における出退店及び期末店舗数（平成29年9月末現在）＞ （単位：店）

地域	ミスターミニット			
	日本	オセアニア	その他	合計
出店（4月～9月）	14	7	3	24
閉店（4月～9月）	4	2	1	7
期末店舗数（9月末）	309	272	34	615

《その他》〔青山商事(株)リユース事業、(株)glob、(株)WTW〕

その他の事業につきましては、「セカンドストリート」を1店舗、「焼肉きんぐ」を3店舗、「ゆず庵」を2店舗、「ダブルティー」を1店舗出店したことなどから、売上高は48億33百万円（前年同期比143.9%）、セグメント利益（営業利益）は58百万円（前年同期比974.2%）となりました。

当第2四半期まで（4月～9月）の店舗の出退店等につきましては、以下のとおりであります。

＜その他の事業における業態別の出退店及び期末店舗数（平成29年9月末現在）＞ （単位：店）

業態名	青山商事(株)リユース事業		(株)glob		(株)WTW	
	セカンドストリート	ジャンブルストア	焼肉きんぐ	ゆず庵	ダブルティー	ダブルティーサーフクラブ
出店（4月～9月）	1	0	3	2	1	0
閉店（4月～9月）	0	0	0	0	0	0
期末店舗数（9月末）	11	2	27	11	5	1

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	260,700	22,500	23,100	12,200	234.81
今回修正予想 (B)	258,700	21,000	21,800	10,700	209.92
増減額 (B-A)	△2,000	△1,500	△1,300	△1,500	—
増減率 (%)	△0.8	△6.7	△5.6	△12.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	252,777	20,210	21,084	11,568	220.06

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	193,500	20,200	21,100	11,800	227.11
今回修正予想 (B)	190,300	18,750	19,920	10,950	214.83
増減額 (B-A)	△3,200	△1,450	△1,180	△850	—
増減率 (%)	△1.7	△7.2	△5.6	△7.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	189,650	18,711	19,798	8,665	164.84

<青山商事(株)の既存店売上前期比の前提>

(単位: %)

	平成30年3月期		
	上期実績	下期予想	通期予想
ビジネスウェア事業	98.1	100.0	99.2
カジュアル・リユース事業	99.9	103.8	101.9
青山商事(株) 計	98.1	100.0	99.3

<<連結業績予想>>

ビジネスウェア事業及びカジュアル事業の業績が前回予想を下回る見込みであることなどから、平成29年5月12日に公表した平成30年3月期の通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

中核事業でありますビジネスウェア事業につきましては、以下の施策を行うことで下期の既存店売上は前期比100% (前回予想は前期比101.2%) を目指してまいります。

- ① 法人提携強化による顧客のさらなる囲い込みや、新規顧客の取り込み
- ② LINEやインスタグラムなどのSNS販促や、You Tubeなどを利用したWeb販促の強化
- ③ 商品の機能性をアピールしたテレビCM等の販促強化

なお、業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,382	47,753
受取手形及び売掛金	19,233	11,128
有価証券	20,099	13,800
商品及び製品	50,898	54,104
仕掛品	1,095	1,271
原材料及び貯蔵品	1,451	1,613
営業貸付金	53,939	54,695
その他	6,956	5,107
貸倒引当金	△255	△259
流動資産合計	203,801	189,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	61,362	61,783
土地	36,948	37,125
その他(純額)	11,529	11,250
有形固定資産合計	109,840	110,159
無形固定資産		
のれん	12,736	12,455
その他	8,428	8,317
無形固定資産合計	21,164	20,773
投資その他の資産		
敷金及び保証金	27,122	27,149
その他	29,359	30,056
貸倒引当金	△28	△46
投資その他の資産合計	56,452	57,158
固定資産合計	187,457	188,091
繰延資産合計	109	96
資産合計	391,369	377,404
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,355	14,865
電子記録債務	17,030	12,658
短期借入金	2,050	3,050
未払法人税等	4,350	2,252
賞与引当金	1,795	1,792
その他	14,161	12,382
流動負債合計	58,742	47,001
固定負債		
社債	24,000	24,000
長期借入金	58,500	62,500
退職給付に係る負債	6,070	6,149
ポイント引当金	3,115	3,031
その他	7,274	7,060
固定負債合計	98,960	102,741
負債合計	157,702	149,742

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,533	62,533
利益剰余金	134,291	130,312
自己株式	△13,701	△17,664
株主資本合計	245,628	237,685
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,829	2,987
繰延ヘッジ損益	21	12
土地再評価差額金	△16,142	△16,098
為替換算調整勘定	△162	393
退職給付に係る調整累計額	△301	△230
その他の包括利益累計額合計	△14,755	△12,935
新株予約権	8	6
非支配株主持分	2,785	2,905
純資産合計	233,666	227,661
負債純資産合計	391,369	377,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	106,140	108,438
売上原価	47,634	48,464
売上総利益	58,506	59,973
販売費及び一般管理費	55,381	56,429
営業利益	3,124	3,543
営業外収益		
受取利息	78	59
受取配当金	107	118
不動産賃貸料	540	554
為替差益	—	77
その他	200	214
営業外収益合計	926	1,023
営業外費用		
支払利息	69	64
デリバティブ評価損	393	70
不動産賃貸原価	446	435
為替差損	15	—
その他	49	65
営業外費用合計	974	636
経常利益	3,077	3,930
特別利益		
固定資産売却益	48	0
投資有価証券売却益	20	—
特別利益合計	68	0
特別損失		
固定資産除売却損	115	60
減損損失	117	331
特別損失合計	233	392
税金等調整前四半期純利益	2,912	3,537
法人税等	1,121	1,387
四半期純利益	1,790	2,150
非支配株主に帰属する四半期純利益	138	154
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,652	1,995

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,790	2,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△631	1,158
繰延ヘッジ損益	△20	△8
為替換算調整勘定	△1,284	552
退職給付に係る調整額	68	69
その他の包括利益合計	△1,867	1,771
四半期包括利益	△76	3,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△202	3,771
非支配株主に係る四半期包括利益	125	150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年5月12日及び平成29年8月10日開催の取締役会決議により、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を実施し、当第2四半期連結累計期間において自己株式が3,999百万円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は17,664百万円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より、青山洋服商業(上海)有限公司及び上海服良工貿有限公司を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得

当社は、平成29年11月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

平成27年1月28日に公表いたしました中期経営計画「CHALLENGE 2017」及び「株主還元方針に関するお知らせ」に定めております株主還元方針に則り、株主還元のさらなる強化の一環として、実施するものであります。

2. 取得内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	53万株(上限) (発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合 0.96%)
(3) 株式の取得価額の総額	20億円(上限)
(4) 取得期間	平成29年11月14日～平成29年12月22日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付

3. (参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位: 百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,263	34,918
有価証券	20,099	13,800
商品及び製品	44,181	47,454
原材料及び貯蔵品	589	597
関係会社短期貸付金	20,000	17,800
その他	17,845	8,038
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	141,973	122,605
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	45,813	45,611
土地	34,613	34,725
その他(純額)	15,239	14,969
有形固定資産合計	95,666	95,306
無形固定資産		
投資その他の資産	2,862	2,708
投資有価証券	8,618	10,222
敷金及び保証金	25,689	25,596
その他	56,522	56,196
貸倒引当金	△3,742	△3,762
投資その他の資産合計	87,087	88,253
固定資産合計	185,616	186,268
資産合計	327,589	308,874
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,384	8,361
電子記録債務	16,804	12,510
未払法人税等	3,428	1,828
賞与引当金	1,196	1,236
その他	12,220	9,334
流動負債合計	45,034	33,271
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	4,770	4,948
ポイント引当金	3,106	3,022
その他	4,176	4,196
固定負債合計	62,052	62,167
負債合計	107,087	95,438

(単位：百万円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (平成29年9月30日)
株主資本		
資本金	62,504	62,504
資本剰余金	62,526	62,526
利益剰余金	123,275	118,974
自己株式	△13,701	△17,664
株主資本合計	234,605	226,340
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,828	2,984
土地再評価差額金	△15,939	△15,895
評価・換算差額等合計	△14,111	△12,911
新株予約権	8	6
純資産合計	220,502	213,435
負債純資産合計	327,589	308,874

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	75,151	74,969
売上原価	29,980	29,733
売上総利益	45,170	45,235
販売費及び一般管理費	43,107	42,948
営業利益	2,063	2,287
営業外収益		
受取利息	100	90
受取配当金	432	533
不動産賃貸料	1,609	1,729
為替差益	32	78
その他	105	130
営業外収益合計	2,280	2,564
営業外費用		
支払利息	58	58
デリバティブ評価損	393	70
不動産賃貸原価	1,508	1,605
その他	15	33
営業外費用合計	1,975	1,768
経常利益	2,368	3,082
特別利益		
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	40	—
特別損失		
固定資産除売却損	77	35
減損損失	90	313
特別損失合計	167	348
税引前四半期純利益	2,241	2,734
法人税等	839	977
四半期純利益	1,401	1,757

4. 補足情報

(1) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の商品別売上高

(単位：百万円)

		前第2四半期 累計期間 自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日		当第2四半期 累計期間 自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
重衣料	スーツ・スリーピース	21,960	29.7	21,172	28.7	△788	96.4
	ジャケット	2,774	3.8	2,775	3.8	1	100.1
	スラックス	5,195	7.0	4,937	6.7	△258	95.0
	コート	226	0.3	277	0.4	50	122.5
	フォーマル	10,635	14.4	10,514	14.2	△120	98.9
	小計	40,793	55.2	39,677	53.8	△1,115	97.3
軽衣料	シャツ・洋品類	13,432	18.1	13,454	18.2	22	100.2
	カジュアル類	2,145	2.9	2,091	2.8	△53	97.5
	その他商品	4,964	6.7	5,315	7.2	351	107.1
	小計	20,541	27.7	20,862	28.2	320	101.6
レディース類		9,849	13.3	10,540	14.3	691	107.0
ポイント還元額		1,178	1.6	1,177	1.6	△1	99.9
補正加工賃		1,595	2.2	1,559	2.1	△36	97.7
合計		73,959	100.0	73,817	100.0	△141	99.8

(注) 1. その他商品は、靴・肌着・雑貨等であります。

2. レディース類には、レディーススーツやレディースフォーマル、レディース洋品類、パンプス等が含まれております。

(2) 青山商事(株)ビジネスウェア事業の店舗数 (平成29年9月末現在)

(単位：店)

地域	洋服の青山	ネクスト ブルー	ザ・スーツ カンパニー	ユニバーサル ランゲージ	ブルー エ グリージオ	ユニバーサル ランゲージ メジャーズ	ホワイト ザ・スーツ カンパニー	合計
北海道	34	0	1	1	0	0	0	36
北海道地方計	34	0	1	1	0	0	0	36
青森県	9	0	0	0	0	0	0	9
岩手県	8	0	0	0	0	0	0	8
宮城県	14	0	1	0	0	0	0	15
秋田県	10	0	0	0	0	0	0	10
山形県	9	0	0	0	0	0	0	9
福島県	11	0	0	0	0	0	0	11
東北地方計	61	0	1	0	0	0	0	62
茨城県	18	0	0	0	0	0	0	18
栃木県	10	0	0	0	0	0	0	10
群馬県	14	0	1	0	0	0	0	15
埼玉県	45	2	2	1	0	0	0	50
千葉県	42	0	3	1	0	0	0	46
東京都	83	1	17	4	0	2	3	110
神奈川県	49	1	5	3	0	0	2	60
関東地方計	261	4	28	9	0	2	5	309
新潟県	16	0	1	0	0	0	0	17
富山県	7	0	0	0	0	0	0	7
石川県	9	0	1	0	0	0	0	10
福井県	5	0	0	0	0	0	0	5
山梨県	4	0	0	0	0	0	0	4
長野県	15	0	0	0	0	0	0	15
岐阜県	13	0	0	0	0	0	0	13
静岡県	26	0	1	0	0	0	0	27
愛知県	48	1	1	0	0	0	0	50
中部地方計	143	1	4	0	0	0	0	148

(単位：店)

地 域	洋服の青山	ネクスト ブルー	ザ・スーツ カンパニー	ユニバーサル ランゲージ	ブルー エ グリージオ	ユニバーサル ランゲージ メジャーズ	ホワイト ザ・スーツ カンパニー	合計
三重県	13	0	0	0	0	0	0	13
滋賀県	10	0	1	1	0	0	0	12
京都府	18	0	2	1	0	0	0	21
大阪府	45	0	5	2	0	2	3	57
兵庫県	38	0	3	0	0	0	1	42
奈良県	9	0	0	0	0	0	0	9
和歌山県	8	0	0	0	0	0	0	8
近畿地方計	141	0	11	4	0	2	4	162
鳥取県	3	0	0	0	0	0	0	3
島根県	5	1	0	0	0	0	0	6
岡山県	11	0	1	0	0	0	0	12
広島県	19	0	3	0	0	0	0	22
山口県	11	0	0	0	0	0	0	11
中国地方計	49	1	4	0	0	0	0	54
徳島県	5	0	0	0	0	0	0	5
香川県	7	0	0	0	0	0	0	7
愛媛県	9	1	0	0	0	0	0	10
高知県	5	0	0	0	0	0	0	5
四国地方計	26	1	0	0	0	0	0	27
福岡県	31	0	2	0	0	0	1	34
佐賀県	8	0	0	0	0	0	0	8
長崎県	7	0	0	0	0	0	0	7
熊本県	10	0	1	0	0	0	0	11
大分県	9	0	0	0	0	0	0	9
宮崎県	10	0	0	0	0	0	0	10
鹿児島県	12	0	0	0	0	0	0	12
沖縄県	7	0	0	0	0	0	0	7
九州地方計	94	0	3	0	0	0	1	98
合計	809	7	52	14	0	4	10	896

- (注) 1. 「ザ・スーツカンパニー」には「TSC SPA OUTLET」を、「ユニバーサル ランゲージ」には「UL OUTLET」を含めております。
2. 「ブルー エ グリージオ」は、9月の梅田店の閉店を持って業態を解消いたしました。
3. 店舗の出退店等の状況（平成29年4月～平成29年9月）

	出店	閉店	
		内 移転	
洋服の青山	5	0	1
ネクストブルー	0	0	1
ザ・スーツカンパニー	3	0	0
ブルー エ グリージオ	0	0	1
ホワイト ザ・スーツカンパニー	2	0	0
計	10	0	3